

平成20年4月25日

各位

会社名 日本曹達株式会社  
 代表者名 取締役社長 井上 克信  
 (コード番号 4041 東証第1部)  
 問合せ先 総務部長 小沢 史比古  
 (TEL. 03-3245-6240)

## 平成20年3月期 業績予想及び配当予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向等を踏まえ、平成19年11月15日の中間決算発表時に公表いたしました平成20年3月期(平成19年4月1日～平成20年3月31日)の業績予想及び配当予想を下記のとおり修正いたします。

## 記

## 1. 平成20年3月期 通期業績予想の修正 (平成19年4月1日～平成20年3月31日)

## (1) 連結

(単位：百万円、%)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
前回発表予想 (A)	156,000	8,800	8,800	4,100
今回修正予想 (B)	157,500	9,800	10,700	5,100
増減額 (B-A)	1,500	1,000	1,900	1,000
増減率 (%)	1.0	11.4	21.6	24.4
〔ご参考〕前期実績 (平成19年3月期)	145,300	8,947	8,462	3,426

## (2) 個別

(単位：百万円、%)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
前回発表予想 (A)	92,000	6,500	6,500	3,400
今回修正予想 (B)	92,800	7,200	7,500	3,500
増減額 (B-A)	800	700	1,000	100
増減率 (%)	0.9	10.8	15.4	2.9
〔ご参考〕前期実績 (平成19年3月期)	81,861	5,781	5,486	2,278

## (3) 業績予想修正の理由

個別業績につきましては、急激な円高の進行や原材料価格の更なる上昇があったものの、堅調な需要を背景に「工業薬品」や「飼料添加物メチオニン」等が増収になるとともに、固定費・経費の節減に努めたこと等により、営業利益・経常利益はともに増加する見込みであります。また、当期純利益は、事業年度末日の株式市況を踏まえ、特別損失として投資有価証券評価損を計上したこと等により、増加は小幅に止まる見通しであります。

連結業績につきましては、上記の個別業績予想の修正に加え、建設部門の子会社や米国における持分法適用会社の業績が好調に推移していること等により、営業利益・経常利益・当期純利益は何れも増加する見通しであります。

## 2. 平成20年3月期 配当予想の修正

平成20年3月期における期末配当につきましては、1株当たり普通配当5.00円を予定しておりましたが、上記業績予想修正を踏まえ、下記のとおり修正することとし、本年6月下旬開催の定時株主総会に付議する予定であります。

(単位：円)

	1株当たり配当金		
	中間期末	期 末	年 間
前 回 修 正 予 想	—	5.00	5.00
今 回 修 正 予 想	—	6.00	6.00
[ご参考]前期実績（平成19年3月期）	—	5.00	5.00

### [注記事項]

業績及び配当予想の数値につきましては、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後の様々な要因によって異なる結果となる可能性があります。

以 上